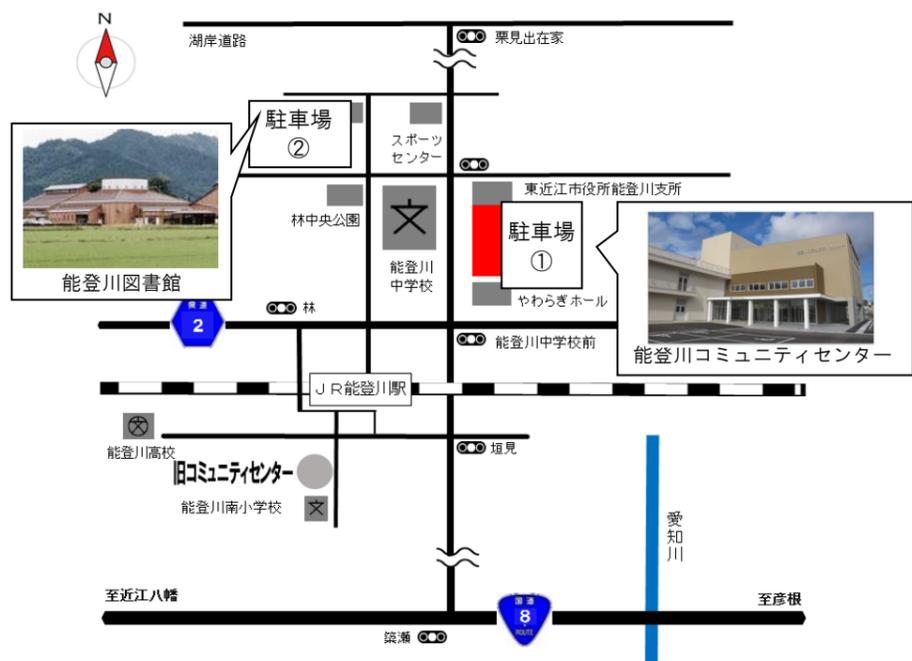


会場案内



- ◆アクセス
- ・「JR 能登川駅」西口より徒歩 10 分
 - ・ちよこっとバス能登川支所バス停下車すぐ

※駐車場には限りがございます。なるべく乗り合わせ、または公共交通機関をご利用ください。

※能登川図書館駐車場から能登川コミュニティセンターまでは無料の送迎バスをご利用ください。

活動パネル募集!!

『見守りマルシェ』で展示する、あなたの地域の見守り活動や居場所づくり等の活動パネルを募集します。パネルのサイズは模造紙1枚が目安です。お申込みは下記まで。



弁当代

500円 (当日現金払い)

- ・分科会の参加や弁当代については、事前申込みが必要です。
- ・希望する分科会を第三希望までお書きください。希望の多い分科会は参加調整いたしますので、あらかじめご了承ください。
- ・基調講演、まとめのディスカッション、社会福祉大会は手話通訳があります。分科会参加者で手話通訳を希望される方は、右記の「分科会の手話通訳を希望する」に○をして下さい。(分科会の手話通訳を希望する)
- ・申込みをキャンセルされる場合は、必ず事前に下記までご連絡ください。

参加申込・活動パネル募集締切日

2016年10月5日 (水)

<<申込書>>

東近江市社協総務課 宛 FAX: 0748-20-0543
(※下記の個人情報は、見守りフォーラム&社会福祉大会以外には使用しません)

ふりがな氏名				〒	-
住所					
所属				FAX	() -
電話	()	-			
分科会	第一希望	第二希望	第三希望	お弁当	希望する ・ 希望しない

◆お問合せ・申込み先

社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会 総務課

〒527-0016 東近江市今崎町 21-1
電話：0748-20-0502 / IP：050-5802-9070
Mail：eomishakyo-soumuzaitaku@e-omi.ne.jp

ひがしおうみし 見守りフォーラム & 社会福祉大会

参加費
無料



プログラム

- <<見守りフォーラム>>
- 9:50~ オープニング演奏
開会・主催者あいさつ
 - 10:10~ 基調講演
 - 11:05~ 分科会
 - 12:00~ 見守りマルシェ
(昼食・休憩)
 - 13:00~ まとめディスカッション
- <<社会福祉大会>>
- 14:00~ 式典
表彰・感謝状の贈呈
☆きらめき大賞
☆共同募金感謝
☆社会福祉事業功労者
表彰・感謝
 - 15:30~ 募金百貨店プロジェクト
合同調印式
 - 16:00 閉会

日時

2016年10月15日 (土)
開会 9時50分 (受付 9時30分)

場所

能登川コミュニティセンター
(東近江市躰光寺町 262 番地)



『募金百貨店プロジェクト』は、市内の企業や商店が寄付つき商品を販売し、その売上の一部が「見守り募金」として寄付される募金の新たなしくみです。この「見守りフォーラム&社会福祉大会」は、募金百貨店やみなさんから寄付いただいている見守り募金の一部を活用し開催しています。

主催

社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会 / 東近江市共同募金委員会

基調講演

『気かけ合える地域づくり ～暮らしの中にあつた助け合い～』

見守り、助け合える地域をどうつくっていいか…私たちひとり1人が普段の暮らしの中でどんなことを意識しておけばいいか…そのヒントとなるお話をいただきます。

そして、暮らしの中にある集いの場やちょっとした声かけ、近所付き合いが「こんなことも見守りや助け合いにつながるんじゃないか？」と見つめ直し、気かけ合える地域づくりについて考えるきっかけとします。

講師

NPO 法人 全国コミュニティライフサポートセンター
理事長 池田 昌弘 氏

《プロフィール》

社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会、社会福祉法人東北福祉会「せんだんの杜」副社長などを経て、2005年7月から現職。現在、宮城県や岩手県の介護等サポート拠点等被災者生活支援員研修の実施や「月刊地域支え合い情報」「隔月刊広域避難者の暮らしを支え合う情報紙」などを発行している。



まとめのディスカッション

各分科会で報告された取り組みをもとに“東近江市らしい見守り”について確認し合い、見守りのポイントや大事にしたいことを共有します。

《登壇者》

- 分科会①コーディネーター 奥田 佑子 氏
- 分科会②コーディネーター 藤田 健介 氏
- 分科会③コーディネーター 山 和美 氏
- 分科会④コーディネーター 日野 貴博 氏
- 分科会⑤コーディネーター 後藤 清 氏

《コーディネーター》

NPO 法人 全国コミュニティライフサポートセンター
理事長 池田 昌弘 氏

オープニング演奏

わ音

森野裕香里さんと井上克己さんが、2012年に結成された音楽ユニット。



2015年より難病の人たちを支援するボランティア団体「Team 利他」に所属し、チャリティ活動をされています。

分科会

分科会①

見守りにつながる地域のつどいの場を考える

地域にある集いの場が、参加者同士の元気を確認し合う場所になり、社会参加や互いに気かけ合える機会になっていることを考えます。

《実践報告》

- 上二俣町福祉推進員 溝上 博子 氏
- 旭町シニアネット 代表 井上 大藏 氏
- 御園給食ボランティア 湯口 恵美子 氏 北中 綾子 氏

《コーディネーター》

- 日本福祉大学 地域ケア研究推進センター 研究員 奥田 佑子 氏



分科会②

“なんか気になる”が言える助け合いのまちづくり

普段の暮らしの中で、住民同士だからこそ気付く、その人の変化や困りごと。「なんか気になる…」と感じた時に話し合い、助け合える地域づくりについて考えます。

《実践報告》

- 神田町くらしの応援つながり 山本 明子 氏
- たすけあい中野 副代表 廣田 博文 氏

《コーディネーター》

- 社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 地域福祉担当 藤田 健介 氏



分科会③

緊急時、命と暮らしを守る多職種の見守り

見守りは異変に気付き、命と暮らしを守ることに繋がります。色々な立場や職種の方と一緒に、多様な見守りのカタチについて考えます。

《実践報告》

- 愛東福祉プロジェクト・命のバトン推進委員会 川副 きよ子 氏 中嶋 勝男 氏
- 東近江行政組合 八日市消防署 署長補佐 塚本 弘樹 氏
- セブンイレブン五個荘清水鼻店 店長 平尾 研木 氏

《コーディネーター》

- びわこ学院大学 短期大学部 ライフデザイン学科 准教授 山 和美 氏

分科会④

地域で見守る子どもと子育て

子育て中の方や子どもたちが「ひとりじゃない」と思える地域、そして、子どもの育ちをみんなで見守っていける地域づくりについて考えます。

《実践報告》

- 東近江市民生委員児童委員協議会 主任児童委員部会長 田井中 容子 氏
- 子民家 etokoro 中島 みちる 氏
- 東近江市 BBS 会 藤澤 彰祐 氏

《コーディネーター》

- 学習支援団体 アトラス 代表 日野 貴博 氏



分科会⑤

認知症を理解し、共に暮らす地域をつくる

家族が認知症になった時、誰にも相談できず悩んでいる人もたくさんおられます。認知症を理解し、誰もが暮らしやすい地域づくりについて考えます。

《実践報告》

- 市辺地区住民福祉活動計画推進会議 平尾 彌一 氏
- 東近江市立市原小学校 岡田 直也 氏

《コーディネーター》

- 社会福祉法人 慈照会 カルナハウス 施設長 後藤 清 氏



見守りマルシェ

会場：やわらぎホール（能登川コミュニティセンター隣）

募金百貨店プロジェクト協力店や障がい者支援施設などの『物品販売』、各地域の見守りや居場所づくりの活動を紹介する『パネル展示』をします。

お弁当は、下記の3社にお願いしています。

- ・ファームキッチン『野菜花』…募金百貨店プロジェクト 協力店
- ・『あいとう和楽』…見守り配食に取り組む障がい者就労支援事業所
- ・『あかね弁当』…見守り配食に取り組む障がい者支援施設

★お弁当代は500円、事前申込みが必要。

フォーラム参加者ではなくても、ご自由にお立ち寄りください。